

# 清水小・三中グループ小中一貫教育構想図

〔目指す子どもの姿〕

〔視点1〕

〔学校教育目標〕

思いやりの心 挑戦する勇氣

〔清水小 重点目標〕

〔清水三中 重点目標〕

チャレンジ！

自分から行動する 自分から学ぶ 自分から働きかける

〔9年間の連続性、系統性を強化した教育課程の編成・実施〕〔視点2〕

- 9年間の学びの系統性を捉えた教科研修
  - ・各学年、全教科の指導計画の共有
  - ・外国語科、英語科の研修による連携強化
- 9年間のゴールを見据えた指導
  - ・学習、生活における学区内スタイルの指導
  - ・計画的、段階的な生き方（進路）指導
- 「海洋・防災」をテーマとした実践
  - ・各教科、総合的な学習での縦と横のつながり
  - ・地域にある清水港にて、客船の寄港による国際交流、海から見た防災学習

〔教職員の協働・児童生徒の交流〕〔視点3〕

- 主体的・対話的な深い学びにつながる研修
  - ・小グループ活動を活かし、表現の機会を設定
- 児童生徒の実態把握、一貫した指導・支援
  - ・小中の教職員が互いの授業、生活の様子を参観
- 児童生徒同士のふれあい、高め合い
  - ・中学校体験、部活動見学、生徒会活動紹介
  - ・小中合同での企画、行事の開催を模索
- 養護教諭連携 ・ 歯の歯みがき継続と家庭への啓発
- 事務連携 ・ 学校預り金引落日を同一日に

児童生徒の主体性・積極性及び表現力を養う

〔小中の一貫した支援・指導の実践〕

清水小・三中学区内スタイル  
＜学習＞

＜学校＞

伝える力をつける  
能力・達成感・喜び

- きき方7つのステップ
- 話し方7つのステップ
  - ・発達段階に応じためざす
  - 子どもの姿を明確にする
- 授業中のルールを守る

＜家庭＞

自分から机に向かう

- 「家庭学習の手引き」活用
- 時間の目安
  - ◎10分×学年+10分
  - ◎1,2年2時間 3年3時間
- 読書・自学の推奨

＜生活＞

＜学校＞

自ら判断する  
相手を思いやる行動

- 挨拶・言葉遣い <学校・家庭・地域で>
  - ・温かい反応
  - ・はっきり返事
  - ・思いやりある言葉

- 時間を守る
  - ・時間を意識して動く
- 清掃
  - ・みんなのために働く

＜家庭＞

心身ともに健康な  
生活の基盤を作る

- 規則正しい生活
  - （早寝・早起き・朝ごはん）
- ノーメディアデー
- 家族とのかかわり

〔地域との連携〕〔視点4〕

- ・地域防災訓練への積極的な参加
- ・地域学校協働活動の醸成
- ・インターネット安全利用講座（小6～中3）
- ・ノーメディアデー（毎月11日）
- ・小中一貫教育準備委員会の開催
- ・三光町花の会との共同作業
- ・清水地区運動会
- ・小中面談日統一

〔子どもの実態〕

- 何事に対しても誠実に、指示されたことにはまじめに取り組むことができる。
- 落ち着いた態度で学習に取り組むことができる。
- △自ら進んで主体的・積極的に取り組むことは苦手である。
- △友達の意見に反応したり、自分の思いを話して伝えたりする表現力に課題がある。